

3 「学ぶ」ということ

対象学年： 2年生

1. 題材：「学ぶことの意義について考える」

内容 (3) 学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

2. 題材について

(1) 生徒の実態

2年生になり、学ぶことへのつまずきから、学ぶことの意義を具体的に見出せない生徒がみられる。主体的に学ぶ力を本格的に身につけていくこの時期に、学習に対して広い視野を持たせ、生涯にわたる学びへの意識と意欲を身につけさせたい。

(2) 題材設定の理由

人はなぜ学ばなければならないのか、学び続けなければならないのか、何のために学校で学ぶのか、学び続けるのか、といった素朴な問いに、生徒自身がその答えを見出し、学習や活動に意欲的に取り組むとともに、将来の社会的自立や職業的自立に資するためにこの題材を設定した。

3. 指導のねらい

「学ぶ」ということについて、学級や班の仲間と意見交換をする中で、人は生涯学び続けるという、生涯学習の意識と意欲を身につける。その際、イメージマップ等の発想技法を効果的に活用する。

4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

ワークシート1「学ぶとはどういうことだろう マインドマップを使って整理してみよう」に取り組む。その際、ワークシート3「先輩たちの学び」を参考にする。

(2) 本時の指導と生徒の活動

本時の活動テーマ「なぜ人は学ぶのか」

本時のねらい

「学ぶこと」の意義について、広い視野に立って、より深く考え、生涯にわたった学習意欲へつなげる。

本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 15分	1 本時の活動の流れについて説明を聞く。 2 班でワークシート1「学ぶということ」の意見交換を行う。	・本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> 本時の活動の流れ 1. マインドマップの作成 2. 意見交換 3. 「先輩たちの学び」を読み意見を記述する 4. 意見交換 </div> ・生徒が事前のマインドマップの作成に戸惑わないよう凡例を示す。	【関心・意欲・態度】 ・マインドマップに積極的に取り組んでいる。 〔ワークシート〕
活動の展開 25分	3 ワークシート2「各年代で学ぶ場所、学ぶこと、学ぶ目的を整理してみよう」のマトリクスに学ぶ場所、学ぶこと、学ぶ目的を整理する。「学ぶ」ということについて班で話し合う。 4 学級で各班の代表が発表する。 5 ワークシート2「各年代で学ぶ場所、学ぶこと、学ぶ目的を整理してみよう」を再度班で検討してみる。その際、他班の意見も参考にマトリクスを完成する。	・ワークシート1で行ったマインドマップと意見交換をもとにワークシート2のマトリクスを完成させる。その際、班内で意見交換しながら行わせる。 ・人生のそれぞれの年代での学びとは何か考えさせる。 ・ワークシート2を実物投影機で投影して、視覚的にも情報を共有させる。 ・ワークシート2を完成させていく中で、各年代、様々な場面から、人は生涯学んでいくものであるという意識を持たせる。そのため、班内の話し合いに適切に生涯学習という視点が入るよう机間指導していく。	(予想される生徒の反応) 学校や進学、テストのためなど現在の自分の学習目的や場所を書いている。 (予想される生徒の反応) 《中学時代学校で学ぶこと》 教科・集団生活のマナー・人間関係 《中学時代学校で学ぶ目的》 学力をつける・試験・進路に向けて 《中学時代家庭で学ぶこと》 家族の役割・基本的な生活習慣 《中学時代家庭で学ぶ目的》 家族が幸せに暮らしていくために、自分の役割を果たせるようにする

			<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班員の意見や他班の発表を踏まえて、自分の意見を述べ、ワークシートにまとめている。 <p>〔ワークシート・観察〕</p>
活動のまとめ 10分	<p>6 人は一生学んでいくものであるという考えに立って、ワークシート3「人は何のために学ぶのでしょうか、また、なぜ・・・」を完成させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各年代の具体的な学ぶ目的のみならず、人は生涯あらゆる場面、あらゆる物事から学べる、学ばなくてはならないことを意識させる。 ・人の一生は学ぶことという考えを持たせる。 	<p>*【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人は生涯学ぶものであり、学ぶから人であるという考えをもっている。 <p>〔ワークシート〕</p>

* 編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本題材の工夫例（2時間扱いとして考えた場合の2時間目）

人は何のために学ぶのか、なぜ学ばなければならないのかについて、ワークシート3の「様々な人々の学び」から考え自分の意見を持つことができる。そこで2時間目ではワールドカフェ方式で、様々な立場の考え方に触れる機会を設定し、多面的・多角的に物事を捉え、「学び」についてより考えを深化する事ができるようにした。

その際に、今後行われる職業体験学習の中で、具体的に何を学ぶことができるかを考え、将来にわたって様々な場面で学ぶことができることを意識させ、社会的自立や職業的自立に資することができることをねらいとした。

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 ワークシート3で各自がまとめた意見、感想を学級で何人かが発表し、前時を振り返る。	・人は生涯学んでいくものという考えに立った考えに導けるよう、指導する。	【関心・意欲・態度】 ・自らの意見を積極的に発表しようとしている。 〔観察・ワークシート〕
活動の展開 30分	2 全ての生徒の意見、感想を共有していく発表を行う。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><ワールドカフェ方式の流れ> 意見、感想の近いメンバーが班員となり、自分たちの意見、感想を理解する。 一人を残し、他の班へ行き、意見交換する。 自らの班に戻り、他の班で得た意見、感想を報告し合う。 ファシリテーターが全体で発表し、対話する。</p> </div>	・ワールドカフェ方式で、各生徒がより多くの意見を聞けるようにする。 ・では、さらに自分たちの意見、感想を深化させる。 ・では、それぞれの班の意見、感想を交換しあう。 ・では、他班の意見、感想も含め、学びとは何かについて深化させる。 ・では、教師がファシリテーターとなり、全体の意見交換を円滑に行わせる。	(予想される生徒の反応) 「人は自らが生きていくために学ばなければならない」 「人は常に学び続ける存在だから」 「学び続けることにより、社会に貢献できるから」 「学ぶことにより自分を高め、他者も幸福にすることができるから」 *【思考・判断・実践】 ・他者の意見も取り入れて最終的に自分の意見、感想を深化させている。 〔観察〕
活動のまとめ 10分	3 職業体験を通して何を学びたいかを考えて、学級で発表する。	・友人関係などの理由で職場を選ぶのではなく、中学時代の学びとして、考えさせる。そのため今、具体的に取り組むべきことについて考えさせる。	【知識・理解】 ・生きることは学ぶことであり、働くことは学ぶことであるという理解に立って、職場体験学習を考えている。 〔観察〕

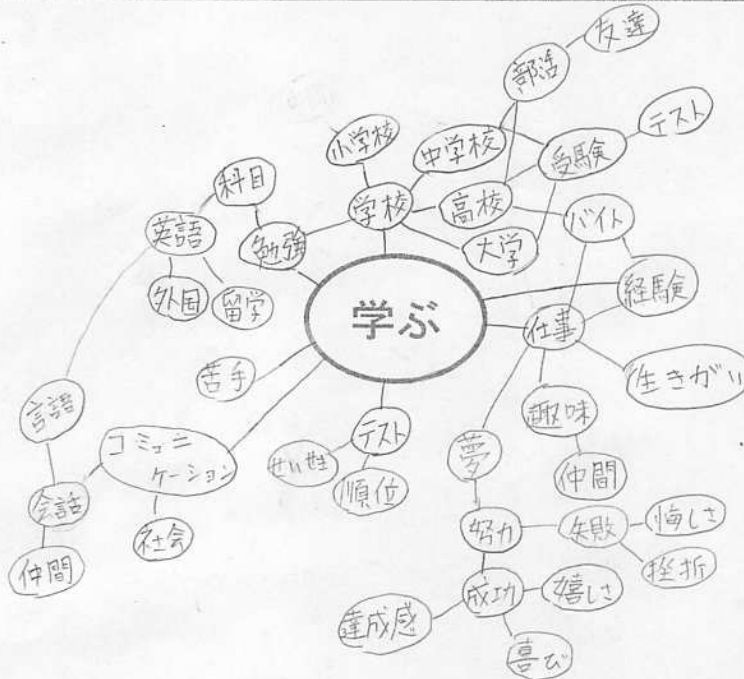
* 編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

2年 組 番氏名

ワークシート1

3 学ぶということ

1 学ぶということはどういうことだろうか？ マインドマップを使って整理してみよう



マインドマップ作製上の
キーワード

- <場所>
- ・学校・職場・地域
- ・家庭・社会...
- <目的>
- ・生活・教養・趣味
- ・学力・進学・受験
- ・定期試験・就職...
- ・社会貢献...
- <内容>
- ・教科・仕事
- ・社会常識...
- <動機>
- ・夢・人から・家族
- ・知人・先生...
- <学ぶとき>
- 中学年代・高校年代
- 大学年代・社会人
- 老後...

マインドマップを参考に 学ぶということはどういうことなのか、意見交換しよう！

◎私は学ぶということは(自分の生活を豊かにするもの))
 であると思います。理由は())
 だからだと思うからです。())さんどうですか、意見を聞かせてください。

()さんの意見

○私は学ぶということは())さんと同じで(就職し、夢を見つける。))
 であると思います。理由は(自分の生活をしていく道を見つけるため))
 だからだと思うからです。

()さんの意見

○私は学ぶということは())さんと違って(将来に生かすこと。))
 であると思います。理由は(常識がないと就職できないから。))
 だからだと思うからです。

各年代で学ぶ場所、学ぶこと、学ぶ目的を整理してみよう

		場所	学ぶこと	学ぶ目的
中学時代	自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> 中学校 家 習いごと 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強 友達関係 手伝い 常識 マナー 思いやり 人間関係 生活 	<ul style="list-style-type: none"> 将来のために → 夢や、仕事でのこと 家庭をもつため 入試 信頼できる友達をつくるため
	友達の考え	<ul style="list-style-type: none"> 中学校 家 塾 	<ul style="list-style-type: none"> 職業のこと 社会のルール 家での役割 テストのため 計算 知識 マナー 基本的な生活習慣 	<ul style="list-style-type: none"> 高校に出ることから 計算がでることから 高校、仕事のため ちゃんとした大人になるため 将来のため
高校・大学時代	自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> 高校 家 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強 友達関係 常識 家の手伝い 	<ul style="list-style-type: none"> 将来のため 家庭をもつため 働くため 大人の仲間だから、社会へ出るため
	友達の考え	<ul style="list-style-type: none"> 高校 社会 家 大学 	<ul style="list-style-type: none"> 社会でのルール 就職 マナー 勉強 	<ul style="list-style-type: none"> 社会に出るため 大学とか仕事にいくため 社会で取ることがないため 卒業後も暮らすため
社会人	自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> 会社(職場) 家 地域 	<ul style="list-style-type: none"> 社会のマナー 家庭をもつにあたって 地域関係 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭のため 働くため 仲間と暮らすため
	友達の考え	<ul style="list-style-type: none"> 会社 	<ul style="list-style-type: none"> 上下関係 お金のせま お世話になった人に感謝 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でかせいで暮らしていけるため 人間関係のため
老後	自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> 家 施設 職場 	<ul style="list-style-type: none"> これからの受けつぐ人に教えること 住かひのこと 	<ul style="list-style-type: none"> 住かひどうするのが重要 えるため 受けつぐ人を増やしてよく暮らすため
	友達の考え	<ul style="list-style-type: none"> 家 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや孫に受けつぐ 健康 健康に生きて 	<ul style="list-style-type: none"> 死について 長生きするため 経験が生きるため



人は何のために学ぶのでしょうか、また、なぜ学ばなければならないのでしょうか。あなたの意見、考えを書いてみよう。

自分のやりたいことを見つけるため、そしてそのやりたいことをより明確にし、その夢や自分のやりたいことを叶えるため、だと思います。

夢を叶えることは簡単なことではありません。そのためには多くの知識や経験を得ていなければならないと思います。国語や数学を学ぶことだけが「学ぶ」ではないのだと思います。人との関りや礼儀、人の気持ちなど多くのことを学ぶことができます。また学ぶことで過去のまがいを再びしないように気を付けることができるようになります。夢が叶ったり自分のやりたいことができるようになった後も学びより前よりもレベルUPした自分になり、以前よりも輝く自分になるために学んでいくのだと思います。



人は何のために学ぶのでしょうか、また、なぜ学ばなければならないのでしょうか。あなたの意見、考えを書いてみよう。

僕は、大まかに言うと「自分をつくる」ために学んでいるのだと思います。自分をつくるというのは、学習や部活動を通して自分

なりの考え方や、性格などの人間性などを探していくということだと思っています。学習は、ただ単にテストにそなえて暗記するのではなく、社会に出るための最低限の知識を得るためのものです。また、学生じゃなくなっても日々、学んでいくことで後輩に教えたり、先輩に教わったりしてよい人間関係をつくることにもつながります。そして、老後も地域の子どもたちに何か教えたりしてつながりを持つ。これが自分をつくるために「学ぶ」ということだと思っています。



人は何のために学ぶのでしょうか、また、なぜ学ばなければならないのでしょうか。あなたの意見、考えを書いてみよう。

私は自分の将来つきたい職もまた、具体的にありません。

ですが、上に書いてある人の話を読んで4人とも、学ぶことによつて今の自分のやりたい仕事についているのだなと感じました。なので私は今はまた具体的にこれからやりたいということは無いけど、今学んでいる義務教育は、生きていくうえで必要なことなので、まずはとにかく学んでいきたいなと思います。私は、「人は何のために学ぶのかは、上に書いてある人はみな学ぶことによつて自分の夢をつかんでいるので、学ぶ」ということは、自分の夢をつかむためには、学ぶのだと思います。

7. 本時に使用したワークシート

・【ワークシート】 <3. 学ぶということ> 使用ソフト パワーポイント

*本指導案は「学ぶこと」についての1時間もしくは2時間の指導案である。「わたくしたちの生活と進路(平成25年度版)」では「人はなぜ、学ぶのだろう」とあるが、学ぶことの根本を広く考えさせるために「学ぶということ」という題材名とした。

ワークシート1	2年 組 番氏名
3 学ぶということ	
1 学ぶということはどういうことだろうか？ マインドマップを使って整理してみよう	
学ぶ	<p>マインドマップ作製上の キーワード</p> <p><場所> ・学校・職場・地域 ・家庭・社会...</p> <p><目的> ・生活・教養・趣味 ・学力・進学・受験 ・定期試験・就職... ・社会貢献...</p> <p><内容> ・教科・仕事 ・社会常識...</p> <p><動機> ・夢・人から・家族 ・知人・先生...</p> <p><学ぶとき> 中学年代・高校年代 大学年代・社会人 老後...</p>
マインドマップを参考に、学ぶということはどういうことなのか、意見交換しよう！	
<p>私は学ぶということは() であると思います。理由は() だからだと思うからです。()さんどうですか、意見を聞かせてください。</p>	
<p>()さんの意見 私は学ぶということは()さんと同じで() であると思います。理由は() だからだと思うからです。</p>	
<p>()さんの意見 私は学ぶということは()さんと違って() であると思います。理由は() だからだと思うからです。</p>	

各年代で学ぶ場所、学ぶこと、学ぶ目的を整理してみよう

		場所	学ぶこと	学ぶ目的
中学時代	自分の考え			
	友達の考え			
高校・大学時代	自分の考え			
	友達の考え			
社会人	自分の考え			
	友達の考え			
老後	自分の考え			
	友達の考え			

「人は何のために学ぶのでしょうか」「なぜ、学ばなければならないのでしょうか」考えたことはありませんか。なかなかすぐに結論のでない、だれしもが悩んでしまう質問ですね。

皆さんの保護者をはじめ、家族、地域の方、卒業生、先生方も悩んできたことです。様々な人たちが、どんな場所で、どんなことを学んだか、どんな目的で学んだ、聞いてみましょう。



資料 ささまざまな人々の学び

< 消防士のAさん >

私は現在消防士をしています。消防士になるには、全寮制の消防学校を卒業しなければなりません。中学時代には、具体的に消防の仕事をしようとは考えていませんでした。職業の進路決定は高校3年のときに決断しました。ただ、中学生のときから、しっかりと自分の目に見える形で人を助ける仕事をしたいと思っていました。中学時代の学びで現在も役に立っていることはたくさんあります。義務教育で学ぶ基礎的な知識は絶対必要です。また、部活動の顧問の先生にきちんと挨拶や礼儀、規律、整理整頓など基本的生活習慣を教えていただいたことは大変役立ちました。

< プロサッカー選手のBさん >

私は中学時代からサッカーのクラブチームに所属してプロの選手を目指してきました。クラブのコーチから、「よいサッカー選手は人格者である、サッカー以外のこともがんばる人であれ」と教えられてきました。その教えを守り、学校生活、クラブの練習と忙しい毎日でしたががんばりました。中学、高校での学校生活も一生懸命努力した経験は、プロとなった今も大切な糧となっています。

< 保育士のCさん >

私は今、保育士をしています。保育士になるには、都道府県が行う保育士試験に合格することが必要です。保育士を目指したきっかけですが、中学2年のときに保育園に職場体験学習をさせていただいたことです。高校も将来保育士になることを考えて決めました。保育士に必要な知識は、試験に合格すればすべて得られるというものではありません。まだまだ、毎日が勉強です。先輩保育士や保護者の方、ときには子どもたちにも教えられています。忙しい日々ですが、充実しています。

< 化学企業に勤めるDさん >

私は現在化学企業の研究員をしています。中学、高校時代からどちらかというと数学、理科の教科が得意で、大学も理系を選びました。大学院に進み、好きな化学の研究を続け、教授の薦めもあり、今の会社に入社しました。化学の分野は日進月歩で、入社してからも、毎日の勉強が怠れません。また、海外の研究論文も読まなければならないので、外国人の研究者とのコミュニケーションも英語力が必要です。退職後は、週に2回英会話学校に通っています。



人は何のために学ぶのでしょうか、また、なぜ学ばなければならないのでしょうか。あなたの意見、考えを書いてみよう。
